

指定管理者制度導入施設 モニタリングチェックシート

(令和5年度 上半期(4月～9月) の管理運営状況)
年間 (4月～3月))

施設名	秋川溪谷 瀬音の湯	指定管理者	新四季創造株式会社
指定期間	令和2年4月1日から 令和7年3月31日まで	担当課	観光まちづくり推進課

1 業務の遂行状況及び収支の状況

項目	分類	年間計画 (A)	実績 (B) (モニタリング時)	対計画比率 (B/A×100)	
業務の 遂行状況	開館日数 (日)	334	324	97.0%	
	延べ利用者数 (人)	324,488	350,832	108.1%	
	事業開催 回数	必須事業 (回)	-	-	-%
		自主事業 (回)	-	-	-%
収支状況	収入	指定管理料 (円)	-	-	-%
		利用料金収入(売上) (円)	279,532,372	261,458,098	93.5%
		自主事業収入 (円)	-	-	-%
		その他の収入 (円)	-	88,616	-%
	収入計 (円) …①		279,532,372	261,546,714	93.6%
	支出	人件費 (円)	115,664,364	116,421,954	100.7%
		維持管理経費 (円)	107,490,543	99,857,319	92.9%
		自主事業関係経費 (円)	-	-	-%
		その他の支出 (円)	55,000,456	41,704,850	75.8%
	支出計 (円) …②		278,155,363	257,984,123	92.7%
	収支 (①-②) (円) …③		1,377,009	3,562,591	258.7%
	諸経費 (本社運営費など) …④		-	-	-%
総収支 (③-④) (円)		1,377,009	3,562,591	258.7%	

指定管理者の自己評価 (改善点、その他特記事項)

<p>【開館日数・利用者数について】 開館日数：温泉部門 324 日 宿泊部門 300 日 定休日 (毎週火曜日) ※宿泊部門は休館日前日も休館 臨時休館日：5 日 メンテナンス休館日：11 日 利用者数：350,832 人 (前年比 18,336 人減) ※営業日数の減少により全部門で 利用者数減</p>	<p>【事業の実施状況について】 事業の効率化や収支状況改善のため、事業の見直しを行った。 温泉部門では、入浴料の見直し、エステの委託化を行った。 宿泊部門では料金体系を変更し、リニューアルを行った。 レストラン部門は委託営業をすることとした。</p>	<p>【収支状況について】 (収支) 営業日数の減少により、総売上高は前期と比較し、減収 (△49,431 円) となった。 レストランの業務委託や経費の節減等により、純利益は黒字となった。(3,361 千円)</p>
---	---	---

所管課の評価 (指摘事項)

<p>【開館日数・利用者数について】 開館日数は、ポンプ故障に伴う臨時休館があったが、概ね年間計画どおりである。 利用者数は、年間計画を上回っており、好調で推移している。</p>	<p>【事業の実施状況について】 業務委託の導入や事業の効率化を図り、事業見直しを行っている。 また、閑散期となる冬期の誘客促進を目的に施設及び石舟橋周辺にてイルミネーションを初めて実施するなど、PR に努めている。</p>	<p>【収支状況について】 物価高や燃料費の高騰による影響を受けやすいレストラン部門を業務委託したことで、安定した売上げを得ることができており、評価できる。</p>
--	---	--

2 チェック項目

評価項目・評価事項（数値目標）		確認資料等	指定管理者の自己評価	所管課の評価
受付等の業務	施設の利用許可等を条例に従い適切に行っている	日報、月報、利用者アンケート、申請書	適正・要改善	適正・要改善
	使用料、利用料金の徴収、減免を適切に行っている	日報、月報、申請書	適正・要改善	適正・要改善
施設・設備の維持管理	消防設備、機械設備の保守点検や施設の修繕等を適切に行っている	各種点検結果報告書、実地	適正・要改善	適正・要改善
	衛生環境を維持するため清掃業務等を適切に行っている	日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善
	備品等を適切に保管・管理している	備品台帳、実地	適正・要改善	適正・要改善
	業務の全部又は主たる業務を第三者に請け負っていない	実地	適正・要改善	適正・要改善
安全性への配慮	安全管理、衛生管理、危機管理に関するマニュアルが整備され、また、職員等に対する指導訓練が適切であり、市への通報体制が整っている	危機管理マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	避難経路の確保、事故防止策や防犯等の警備業務など利用者への安全対策が講じられている	実地	適正・要改善	適正・要改善
	損害保険等の必要な保険に加入している	保険証書	適正・要改善	適正・要改善
透明性・公平性	ホームページ等により施設の情報の公開に努めている	ホームページ	適正・要改善	適正・要改善
	情報公開に対する体制を整備している	情報公開マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	利用者の平等な利用が確保されている	日報、月報、利用者アンケート、申請書	適正・要改善	適正・要改善
効果的・効率的な運営	苦情や利用者アンケートによる意見、要望等を管理運営に反映している	利用者アンケート	適正・要改善	適正・要改善
	施設の利用者拡大の取組を行っている	日報、月報、事業報告書	適正・要改善	適正・要改善
	経費削減のための取組を行っている	日報、月報、事業報告書	適正・要改善	適正・要改善
	広報紙、チラシ、ホームページなどにより積極的に事業等を周知している	広報紙、チラシ、ホームページ	適正・要改善	適正・要改善
人員配置・人材育成等	事業計画書どおりの人員を配置している	60人 人員配置計画、実地、出勤簿	57人 適正・要改善	適正・要改善
	事業計画書どおりの職員の指導育成や研修を行っている	3回/年 研修マニュアル	実施回数 1回 適正・要改善	適正・要改善
	障がい者や高齢者、地域住民の雇用促進に努めている	50% 人員配置計画	64.91% 適正・要改善	適正・要改善
	労働法令の遵守やハラスメント対策など、労働環境への適切な配慮がなされている	実地、出勤簿、就業規則等	適正・要改善	適正・要改善
個人情報の保護	個人情報を保護するための取組を行っている	個人情報保護マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	文書管理を適切に行っている	保存文書	適正・要改善	適正・要改善
自主事業の取組	自主事業の実施により、市民サービスの向上に努めている	事業報告書、日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善
環境への配慮	省エネルギーの取組、環境負荷低減、ゴミの減量など、環境への配慮に取り組んでいる	日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善

※評価基準

「適正」：その項目について、協定書、事業計画書等に沿った適正な指定管理業務を行っている。

「要改善」：その項目について、協定書、事業計画書等に照らし合わせて、目標達成されておらず、改善の余地がある。

3 上記1、2の評価に関する所見

指定管理者による所見（改善点、その他特記事項）
<ul style="list-style-type: none">・毎週火曜日（宿泊部門においては、月、火曜日）を定休日にするるとともに、閑散期においては、営業時間を短縮することで、温泉の湯量確保や従業員の休暇取得促進等に努めた。・レストラン部門については、令和5年度から直営から業務委託に変更したことで、収支が改善された。・宿泊予約については、インターネット受付に変更し、職員の負担軽減と利用者の利便性向上を図った。・様々な環境の変化に対応し、利用者に安心・安全な施設運営を行うとともに、収益力の強化や継続的運営を行うため、日々努力している。
所管課による所見（指摘事項など）
<p>令和5年5月から新型コロナが5類感染症へ移行され、アフターコロナでの営業となった。温泉部門及び宿泊部門は、年間比較では減収となっているが、前期と比較し、両部門ともに料金を見直したことで、増収につながっている点は評価できる。</p> <p>オープンから18年目を迎え、施設や設備の老朽化が目立っているため、市と連携を図りながら、今後も市を代表する観光拠点施設の一つとして運営に当たっていただきたい。</p>